

令和8年8月長野県安曇野市で発生した山地災害について（ヘリ調査）の結果



林野庁
中部森林管理局

- 1 調査実施日： 令和8年8月13日（木）
- 2 調査場所： 長野県 安曇野市
- 3 調査機関： 林野庁 中部森林管理局（中信森林管理署）
- 4 搭乗者： 林野庁（中部森林管理局2名、中信森林管理署4名）、長野県2名、安曇野市1名
- 5 調査概要： 令和8年8月8日、長野県安曇野市黒川沢で発生した土石流により、下流に位置する県道の橋梁が流出しました。これを受け、中部森林管理局は、迅速かつ効率的な災害状況の把握を目的として、天候の回復を待って国有林と隣接する民有林を含めヘリコプターによる空中からの調査を実施しました。調査の結果、県道に被害を与えた土石流の上流における山腹崩壊と溪岸侵食が国有林内で確認されました。それ以外では新たな山腹崩壊等は確認されませんでした。引き続き、関係機関とも連携しつつ、本ヘリ調査の結果を踏まえた地上調査を継続し、状況の把握に努めてまいります。



令和8年8月長野県安曇野市で発生した山地災害について（ヘリ調査）の結果



林野庁
中部森林管理局



中房国有林の状況
新たな山腹崩壊等は確認され
ませんでした。



中房国有林の状況
新たな山腹崩壊等は確認され
ませんでした。



中房国有林の状況
土石流による溪岸侵食が確
認されました。



中房国有林の状況
山腹崩壊を確認しました。

凡 例	
	国有林
	撮影場所